

進化する幼稚園

幼稚園は子どもが初めて出会う学校です。

幼稚園は学校教育法第二十二条により定められた学校です。人生を豊かに過ごすため、生涯教育の基礎（心情・意欲・態度）を培います。そのため同法第三条の厳しい規定に基づき、子どもたちの育ちのための施設、設備、園庭などが整えられています。

保育料が無償化

令和元年10月より幼児教育の無償化が実現しました。給食費、行事費など実費のみの保護者負担となります。入園料をはじめ、条件に応じて保育料以外の費用も補助を受けることができます。

預かり保育の充実

働く保護者のニーズにお応えするため、各幼稚園で預かり保育の充実に取り組んでいます。早朝保育や長期休暇中保育など、働く保護者も安心して預けていただける園が増えています。

『新2号認定』で預かり保育にも補助

就労やその他の定められた条件により、市役所から「新2号認定」を受けることにより、最大日額450円、月額11,300円の範囲で補助を受けることができます。

各幼稚園で見学を受け付けています。ぜひご自分の目で幼稚園、先生や子どもたちの元気な様子をご覧ください。お待ちしております。

三鷹市私立幼稚園協会

withbaby マガジン 特別号

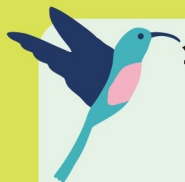
みたか幼稚園・保育園ガイド





企業主導型保育園と幼稚園が連携

令和3年度より、三鷹市内の企業主導型保育園と幼稚園が連携！幼稚園への入園がスムーズになり、3歳児以降の園えらびの選択肢も広がりました。



企業主導型保育園のメリット



利用しやすい保育料

補助金制度により、認可保育園とほぼ同等の保育料



入りやすい

週に1.2回の勤務でも内定がしやすい



内定が決まるのが早い

直接申し込みのため、2月まで待たずに内定をもらうことが可能
例) 8月に申し込み、同年9月に翌年4月からの内定を得るなど

《就労していても幼稚園に預けやすくなりました》

①保育料無償化・預かり保育の補助金が充実

②預かり保育時間の充実

③課外活動(習い事)ができる園の増加

万が一仕事を辞めても幼稚園を退園することにはなりません



※詳細の内容は各園ごとに異なりますので、詳しくはお問い合わせください
企業主導型保育園のページ P30～P31、幼稚園のページは P6～P15 をご覧ください



三鷹市企業主導型保育園



オハナレア吉祥寺園 / グローバルキッズ三鷹台園 / さくら保育園 / ぴかぴか保育園みたか駅
ひばりの保育仙川のいえ / ふぁみりあ保育園 / 保育ルームすまいる三鷹駅南口園
まどみ保育園三鷹 / 三鷹げんきグローバル保育園 / みたかだいナーサリー

三鷹市企業主導型保育園・三鷹市私立幼稚園協会



はじめに

幼稚園・保育園選びは、お子さんが誕生して初めての大きな選択

近年は公園や児童館での親同士の気軽な会話
情報収集の機会も少なくなり、制限のある中で
大事なお子さんの園選びに悩まれている方も
多いのではないのでしょうか？

幼稚園・保育園には、お子さんが楽しい園生活が送れるように
さまざまな工夫やサービスがあります。
お子さんの成長を共有し、子育てを応援してくれる力強い存在です。

この「幼稚園・保育園ガイド」は、入園に関する
補助の内容やサービスをわかりやすく紹介しています。
さまざまな園の特徴を知っていただき、
それぞれのご家庭に合わせた園選びの
一助にしていだければと考えています。

興味のある園を見つけて、是非お子さんと一緒に足を運んでみてください。
きっとお子さんが入園した時のイメージが膨らむと思います。

このガイドが、素敵な園との出会いのきっかけになれば幸いです。

一般社団法人 withbaby



幼稚園・保育園・認定こども園の概要

幼稚園とは[1号]

- 満3歳から就学前までのお子さんが学校教育法に基づき「教育」を受ける施設です。
- 三鷹市内には、幼稚園および幼稚園型認定こども園が全部で15園あり、その全てが私立です。
- 各園が伝統と特色ある幼児教育を行っています。

保育園とは[2・3号]

- 保護者が働いていたり病気の状態である等、家庭において十分保育することができない児童を保護者に代わって「保育」することを目的とした福祉施設です。
- 認可・地域型・認証・企業主導型など様々な特色を持った施設があります。

認定こども園とは[1・2(・3)号]

- 認定こども園とは幼稚園と保育所の機能や特徴をあわせ持ち、地域の子育て支援(一時保育や子育て相談など)も行う施設です。

認定の内容

「保育の必要性の認定」は、保護者からの申請に基づき、市が認定します。認定区分は下表の3つであり、保育施設を利用できるのは2・3号認定となります。

認定区分	内容	利用できる主な施設等
1号認定	3～5歳の就学前の子ども	認定こども園 幼稚園
2号認定	3～5歳で、保護者の就労や疾病等により保育を必要とする子ども	認定こども園 保育所
3号認定	0～2歳で、保護者の就労や疾病等により保育を必要とする子ども	認定こども園 保育所 地域型保育施設

※2・3号認定を受けた場合、保護者の就労状況などに応じ、保育標準時間または保育短時間のどちらかの保育の必要量となります。



様々な保育の選択

近年、保育施設やサービス、また補助金等の制度が充実し子育て世帯に嬉しい選択肢が増えました。どのような理由で保育の選択をしたのか、保護者の声をご紹介します。

CASE 1

幼稚園

小学校入学前に、学ぶ姿勢や団体行動を身に付けてほしいと思い幼稚園を選びました。延長保育や園バスも利用できて助かっています。



CASE 2

認可保育園

広い園庭や園舎など「保育所最低基準」を満たしていること、卒園まで同じ施設で同じお友達と過ごせる安心感から選びました。



CASE 3

認証保育所

園独自のプログラムやサービスが充実していることと、保育時間が長いことが特徴です。駅周辺にあるので通勤時に預けやすくとても便利です。



CASE 4

0～2歳児保育園 → 認可保育園

認可に入れなかったため、まずは0～2歳児保育をしている園に入れて、認可への転園待ちをしています。



CASE 5

認定こども園

保育園と幼稚園のそれぞれ良いところをあわせているのが魅力です。保育園のように長時間預けられ、幼稚園の「教育」の部分を行ってもらえるのはとてもありがたいです。



CASE 6

企業型保育園 → 幼稚園(延長保育利用)

園のプログラムが充実している企業型保育園も補助の対象になったので選択肢が増えて嬉しいです。3歳からは幼稚園との連携体制を利用して幼稚園へ転園を考えています。



CASE 7

0～2歳児保育園 → 幼稚園(延長保育利用)

2歳までは保育園に通って、3歳からは幼稚園に行く予定です。補助を受けて延長保育をしたり、幼稚園の課外教室を利用できるので、仕事をしながら幼稚園に通わせられます。



CASE 8

幼稚園(アフタースクール利用)

幼稚園の後は、アフタースクールに通っています。保育と習い事を一気に済ませられるのでとても便利です。園からの送り迎えはファミリーサポートのサービスを利用しています。

